

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19)世界知的所有権機関
国際事務局



(43)国際公開日
2005年6月9日 (09.06.2005)

PCT

(10)国際公開番号
WO 2005/052176 A1

- (51)国際特許分類?: C12P 19/26
- (21)国際出願番号: PCT/JP2003/015091
- (22)国際出願日: 2003年11月26日 (26.11.2003)
- (25)国際出願の言語: 日本語
- (26)国際公開の言語: 日本語
- (71)出願人(米国を除く全ての指定国について): 株式会社
角弘 (KAKUHIRO CO., LTD.) [JP/JP]; 〒030-8543 青
森県 青森市 新町2丁目5-1 Aomori (JP).
- (71)出願人および
(72)発明者: 高垣 啓一 (TAKAGAKI,Keiichi) [JP/JP]; 〒
036-8063 青森県 弘前市 宮園1丁目1-13 Aomori
(JP).
- (72)発明者; および
(75)発明者/出願人(米国についてのみ): 金子 哲
- (KANEKO,Satoshi) [JP/JP]; 〒305-0031 茨城県 つくば
市 吾妻2丁目1-2 Ibaraki (JP). 久野 敦 (KUNO,At-
sushi) [JP/JP]; 〒305-0045 茨城県 つくば市 梅園2丁
目20-12 Ibaraki (JP).
- (74)代理人: 田中 宏, 外 (TANAKA,Hiroshi et al.); 〒105-
0001 東京都 港区 虎ノ門一丁目19番14号 邦楽ビ
ル7階 Tokyo (JP).
- (81)指定国(国内): JP, US.
- (84)指定国(広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY,
CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC,
NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).

添付公開書類:
— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイドスノート」を参照。

A1

- (54) Title: METHOD OF SEPARATING GLYCOSAMINOGLYCAN FROM PROTEOGLYCAN CORE PROTEIN WITH THE USE OF XYLANASE
- (54)発明の名称: プロテオグリカンのコアタンパク質からキシラナーゼを用いてグリコサミノグリカンを分離する方法
- (57) Abstract: A method which comprises cleaving the binding site of proteoglycan core protein to sugar chain glycosaminoglycan with the use of xylanase to thereby collect the sugar chain glycosaminoglycan without damaging the same.
- (57)要約: キシラナーゼを用いて、プロテオグリカンのコアタンパク質と糖鎖グリコサミノグリカンとの結合部位を切断し、糖鎖グリコサミノグリカンを損傷することなく採取する方法に関する。

WO 2005/052176 A1